

# 富士山高所トレ

期日 2011年7月8日(金)～9日(土)

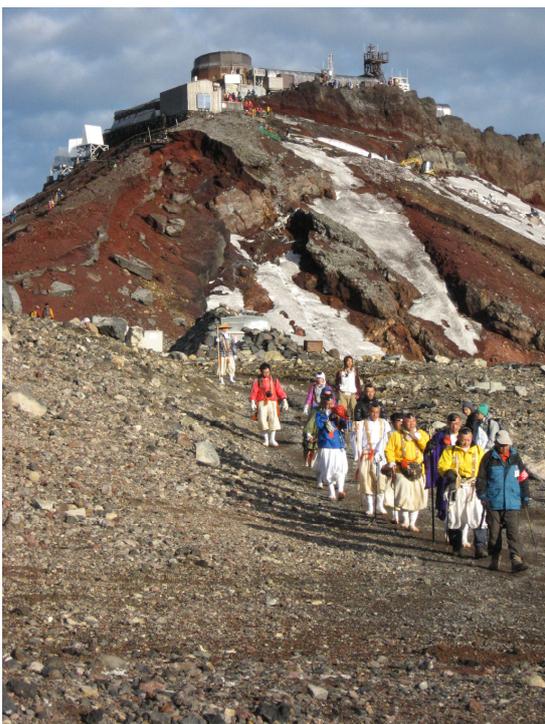
参加者 福澤 松井清(会友) 石川

7/8日 横須賀 10:30 発— 鎌倉腰越松井宅 12:00— 湘南道路を国府津～国道 246 号線經由表富士自動車道を経て 富士宮口 5 合目駐車場 14:30 着で先着していた福澤と合流する。駐車場 15:25 スタート富士宮登山道を八合目まで登り、此処で上部に残雪あるため登山禁止のロープあり、ここから予定通りトラバースし、御殿場口登山道赤岩小屋へ 19:00 通過— 頂上 22:14 分着ツェルトで就寝 夜間登山は月もなく風もなく、ヘッドランプを頼りにのんびり頂上へ

九合目からの胸突き八丁は多少眠気も誘い辛い登りとなるか、高齢者登山家集団は全員ヘットウィックにもならず元気に登頂する。



富士山火口壁



山伏の人たち



剣が峰頂上

写真を撮るのに行列が出来ていた。

7/9 日晴れ

7時頃 お鉢巡りで頂上を一周し 360 度の景観を愉しむ

御殿場口頂上を 8:30 出発御殿場ルートを下り途中から宝永山火口への道をトラバースし、富士宮口 5 合目 駐車場へ 11:30 着

頂上では山伏の集団や韓国の登山者が多く来ていた。清さんが周囲の山々を説明していたが判ってくれたのか?しばし国際交流の場を提供してくれた。 相変わらず頂上では高山病で寝ている人たちも散見された。

下降は火山礫と砂の埃だらけの道を黙々と降りるが、宝永山火口底から駐車場への道は落葉松やクヌギの林の中をトラし、キビダキやウグイスの音色を聞きながら、林の中に涼やかに吹き通る風にしばし暑さ忘れる心地よい山道でもあった。

記録 石川



秩父の山々



八ヶ岳望見

